みんボラ

みんなのボランティア



社会福祉法人太田市社会福祉協議会 VOL. 25 R3.9月発行 編集発行 太田市ボランティアセンター 〒370-0421 太田市粕川町520

0276 - 60 - 7280TEL 0276 - 49 - 5559FAX

E-mail: ota-vc@otashakyo.jp





防災の日は、大正12年9月1日に関東 大震災が発生したことにより、国民の防 災に対する意識高揚を図るため、国が 制定しました。

9月1日は「防災の日」。皆さんは、日頃から準備をしていますか?非常食や避難経路など、この機会に家庭や 職場で話し合っておくといいですね。昨今、異常気象が続いています。想定外のことが起きても対応できるよう、準 備と心構えをしておきましょう。

最近は全国各地で災害が多数発生し、そのたびに「災害ボランティアセンター」という言葉をニュースなどで耳にさ れることと思います。災害ボランティアセンターとは、被災地でのボランティア活動を円滑に進めるための拠点です。 災害時に開設され、被災された人のニーズを把握し、ボランティアをしたい人との調整をします。

太田市社会福祉協議会でも太田市近郊で起こり得る災害を想定し「災害ボランティアセンター運営マニュアル」 を作成しています。現在募集されている被災地のボランティア情報は太田市ボランティアセンターや現地のホーム ページで確認できます。ボランティア募集は災害後の時間経過と共にニーズが変わっていきます。最近では新型 コロナウイルス感染拡大防止のため、募集地域が限られる場合があります。災害ボランティアに参加する際には 災害ボランティアセンターが発信する情報を確認の上、ご協力をお願いいたします。

また、太田市ボランティアセンターでは、災害ボランティア活動の基礎知識を学ぶ「災害ボランティア入門講座」 の開催を予定しています。受講生には任意で災害ボランティア登録をしていただき、いざという時にボランティアと して活動していただく予定です。興味のある方はお問合せ下さい。



★ 夏休みの福祉教育 ★





小中学生ボランティアスクール

8月4日(水)福祉会館にて「車いすってどんなイ ス?」をテーマに、小中学生12名が学びました。車 いすバスケットパラリンピック銅メダリストの塚本京 子さんを講師に迎え、街にあるバリアの話や車い すバスケットのデモンストレーション等を行いました。 続いて実際に車いすを動かしてエレベーターや自 動販売機、多目的トイレを体験しました。







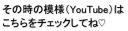






実習生が来ています

8月から10月にかけて福祉を学ぶ大学生が社 会福祉協議会へ実習に来ています。ボランティア センターでは、ボランティアグループ紹介の動画 チャンネル(YouTube)撮影のお手伝い等をしても らいました。慣れない環境に緊張しながらも頑 張ってくれています。福祉の未来を担う学生たち をぜひ応援して下さい!

























養成講座の先生を紹介します

ボランティアセンターでは年間を通して、各種養成講座を開催しています。講師として活躍する先生方を紹介します。 今回ご紹介するのは、8月7日に終了した「朗読奉仕者養成講座」の早川正一先生です。

講師 早川 正一 先生 「朗読奉仕者養成講座」

- Q. 視覚障がい者を支援するための勉強をする講座と伺いました。 どんなことを学びますか?
- A. 告知朗読、文芸朗読等の基本を学び、文章の内容や情景を 正確に伝える技術を身につけます。
- Q. 講師になったきっかけは?
- A. 朗読ボランティアを始めて42年、その間に技術を身につけ 知識を広げ講師を依頼されるようになりました。
- Q. 講座でのエピソードを
- A. コロナウイルス感染拡大の中、皆さん熱心に学んでくれました。 皆さんの魅力的な声・朗読に接し幸福です。最終日の1人3分 間ミ二発表会が楽しみです。
- Q. これから受講する方へ
- A. 受講前は「難しそう」「できそうにない」と思っていても実践して みると「楽しい」「やりがいがある」に変わると思います。まずは 気軽に朗読ボランティアの世界をのぞいてみて下さい。
- Q. ひとことメッセージを
- A. 朗読・読み聞かせボランティアの輪が地域に広がることを願っ ています。日本語の音声表現は楽しいです。



早川正一先生プロフィール

28歳より読み聞かせボランティアを始める。神 奈川、埼玉、群馬等各地で朗読指導や発表を 行っている。今年4月には213回目の単独朗読 ライブを開催。子供からお年寄りまで多くの方々 に朗読の魅力を伝えたいと活動を続けている。

受講生から「間の取り方や発声方法、正しく伝えることの大切さ等、大変勉強になりました」と感想をいただいています。 受講生は今後、視覚障がい者のために広報おおたや小説等を読み上げる朗読ボランティアとして活動する予定です

ぬ おしらせ ぬ

初心者 要約筆記講座

耳の不自由な人を支援する養成講座 を開催します。コロナ禍で話すことがま まならない今だからこそ、筆記・筆談の コツを学んでみませんか。

- ☞・開催日 11月5日~26日 毎週金曜
 - •会 場 福祉会館
 - ·定 員 15名
 - 参加費 350円(材料費) ※詳しくは広報おおた10/1号にて

お裁縫ボランティア 養成 講座

お裁縫技術を習ってボランティア 活動をしてみませんか?ミシンを 使ってトートバックを作成します。

- ·開催日 11月9日(火)
- •会 場 福祉会館
- -定員 10名
- •参加費 500円(材料費)

※詳しくは広報おおた10/1号にて

ボランティア ニーズ一覧 9月号休止

現在、新型コロナウイル ス感染拡大防止のため、 🍇 施設等のボランティア募集 が中止されています。

募集が開始されましたら 紙面・ホームページ等にて お知らせいたします。



